

ディスプレイ生検針

MISSION™ コアニードル



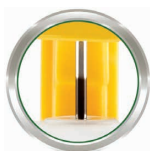
軽量セミオートマチック式生検針

セキュリティ

- 症例に応じて進入深度の切り替えができます (10mm/20mm)。
- ペネトレーションデプスインジケータにより、選択した進入深度の再確認が可能です。
- FIRE インジケータにより、FIRE 手前の位置を目視で確認できます。
- プラントチップスタイレットを用いることで穿孔リスクの低減が期待できます。



ペネトレーションデプス
インジケータ
(例) 10mm



FIRE インジケータ



プラントチップ
スタイレット

超音波ガイド下生検

- スタイレットとカニューラの先端には、超音波下での視認性を確保するため、超音波エントランス加工が施されています。



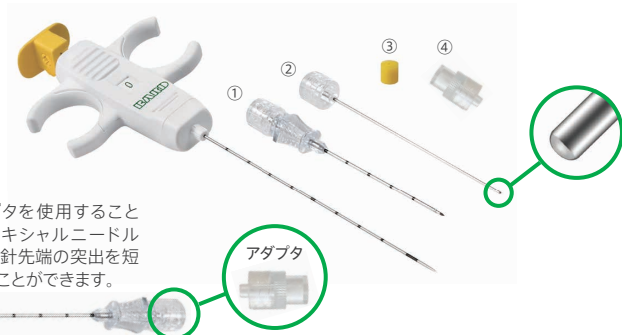
CT ガイド下生検

- 軽量設計により CT ガイド下生検に適しています。
- 人間工学的デザインにより、さまざまな握り方に対応します。

コアキシャルニードル

18G および 20G のキット品には、

- コアキシャルニードル (①) プラントチップスタイレット (②) デプスストップ (③) アダプタ (④) が同梱されています。(18G×250mm のタイプは単品販売のみになります。)
- コアキシャルニードルと併用する際、アダプタ (④) を用いることで針先端位置を調整することができます。



アダプタを使用することでコアキシャルニードルからの針先端の突出を短くすることができます。



ORDERING INFORMATION

販売名: MISSION コアニードル
単品

カタログ番号	規格	包装	別売: TruGuide コアキシャルニードル カタログ番号 (規格)
● 1410MS	14G×100mm	5 入	C1410A (13G× 78mm)
● 1416MS	14G×160mm		C1416A (13G×138mm) *
● 1610MS	16G×100mm		C1610A (15G× 78mm)
● 1616MS	16G×160mm		C1616A (15G×138mm)
● 1810MS	18G×100mm		C1810A (17G× 78mm) *
● 1816MS	18G×160mm		C1816A (17G×138mm)
● 1820MS	18G×200mm		C1820A (17G×178mm) *
● 1825MS*	18G×250mm		
● 2010MS	20G×100mm		C2010A (19G× 78mm) *
● 2016MS	20G×160mm		
● 2020MS	20G×200mm		

キット品

カタログ番号	規格	同梱品の規格 (コアキシャルニードル)	包装
● 1810MSK	18G×100mm	17G× 78mm	5 入
● 1816MSK	18G×160mm	17G×138mm	
● 1820MSK	18G×200mm	17G×178mm	
● 2010MSK	20G×100mm	19G× 78mm	
● 2016MSK	20G×160mm	19G×138mm	
● 2020MSK	20G×200mm	19G×178mm	

*印は特注品です。

販売名: MISSION コアニードル 販売名: TruGuide コアキシャルニードル
 認証番号: 227ADBZX00049000 認証番号: 225ADBZX00149000
 クラス分類: [2] 管理医療機器 クラス分類: [2] 管理医療機器
 一般的名称: 単回使用組織生検用針 一般的名称: 導入針

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町 2 丁目 5 - 8 ☎ 0120-036-541

medisuke.jp

BD, the BD Logo and all other trademarks are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates.

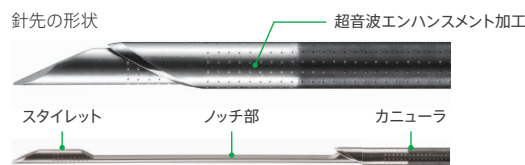
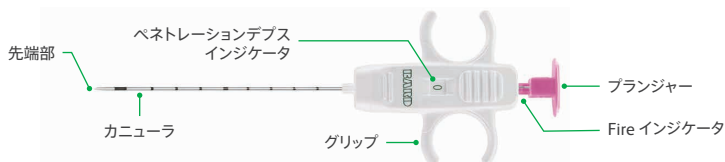
© 2021 BD. All rights reserved.

BD-30602



MISSION™ コアニードル 操作方法

① 開封して本品を取り出す



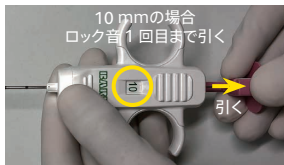
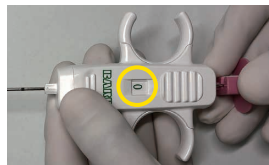
② 症例に応じてスタイレット（針先端）の進入深度（10mm 又は 20 mm）を選択する

進入深度 10mm の場合のノッチ部

進入深度 20mm の場合のノッチ部



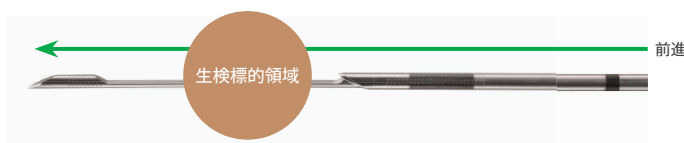
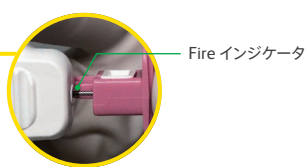
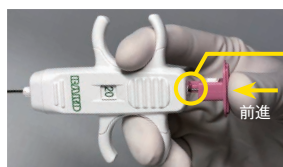
③ プランジャーをロック音がするまで引き、選択した進入深度（10 [mm] 又は 20 [mm]）がペネトレーションインジケータに表示されていることを確認する



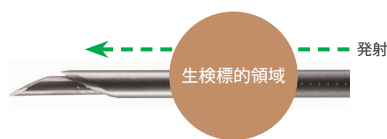
④ 針管（カニューラ及びスタイレット）の先端を生検する位置まで刺入する



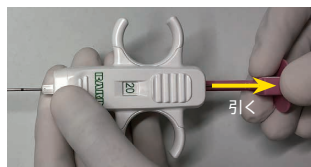
⑤ プランジャーを押しノッチ部を前進させ、ノッチ部が標的領域にあることを確認する（プランジャーが止まるまで前進し終わると、Fire インジケータが生検針のボディの位置にきます）



⑥ Fire インジケータを越えてプランジャーをさらに押し込んで、カニューラを発射し、ノッチ部に目的組織を採取する



⑦ 患者から針管を抜去し、プランジャーをいったん引いてから、プランジャーを前進させ、ノッチ部を露出、組織検体を取り出す



⑧ さらに続けて生検する場合は、プランジャーを引き戻してスタイレットを引き込み、上記④以降を繰り返す

ご使用に際しての注意事項

- 本品は検査又は診断のため、肺、肝臓、腎臓、前立腺、膵臓、リンパ節、乳房、甲状腺および様々な軟部組織に穿孔し、組織採取をするために使用する。
- 空中に向けて発射テストを行わないこと。針管（カニューラやスタイレット）の破損の原因となる。
- 本品及びコアキナルニードル等を挿入する前に、メスで穿孔部の皮膚に切開を加えておく。
- 本品はディスポーザブル製品につき、一人の患者に対してのみ使用し、再滅菌しないこと。

事前に必ず添付文書を読み、本製品の使用目的、禁忌・禁止、警告、使用上の注意等を守り、使用方法に従って正しくご使用ください。本製品の添付文書は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構（PMDA）の医薬品医療機器情報提供ホームページでも閲覧できます。製品の仕様・形状等は、改良等の理由により予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。